

独立系！

ジオリゾームの
無電柱化スタート BOOK
～安全・安心で美しい街づくり～





1. ジオリゾームが大切にしてるバリュー

社会の“根っこ”として

私たちの仕事は、社会を支えるインフラストラクチャー（社会基盤）の整備を通して、社会に貢献することです。

「リゾーム」は、“根っこ”をあらわすフランス語です。「ジオリゾーム」という社名は、「大地の中にしっかりと張り出して力強く地上の木を守る“根っこ”のように、大地の下から社会を支えたい！」という想いから名づけました。



美しく、安全安心な街を

現在日本には、約3,600万本の電柱が建っているといわれています。しかも、この電柱は毎年7万本以上も増えています。

まさに電柱大国なのです。その電柱からは電線や無機質な機器などがクモの巣のように張り出し、私たちの視界をさえぎります。

1995年の阪神淡路大震災では、11,000本以上の電柱の倒壊や電線切断による火災の発生により、多くの人命が奪われました。また、東日本大震災では56,000本以上、令和元年台風15号では1,996本の電柱が倒壊しました。もし電柱や電線が無電柱化されていたら、多くの人命を救うことができたかもしれません。

日本の街に美しい空を取り戻したい。災害に強く、安全安心で住み良い街にしたい。そんな想いをもって、私たちの持っている技術やノウハウを最大限活用し、安心・安全で全ての人がいきいきと暮らせる、美しい街づくりに取り組んでいます。





ひろびろとした空が広がる安全な街



2. 無電柱化でブランド力強化

開放的で美しい景観と安全な生活環境

電線・電柱がなくなることで、**開放的で美しい街並み**を感じることができます。道路を広く使えるため、自動車だけでなく歩行者・ベビーカー、車イスも通行しやすい**快適で安全な生活**ができます。また、電線・電柱等に集まる鳥が落とすフン害や犬のマーキング等がなくなり衛生的な環境が保たれます。

さらに、災害時も電柱倒壊による道路封鎖などを防ぐことができ、**災害に強いレジリエンス（強靱）でサステイナブル（持続可能）な街**になります。



次世代にも受け継がれる高い住宅価値

高級感のある住宅

精緻に作り出された美しい街にある1戸1戸の住宅は、コンセプトのない街の住宅よりも統一感があり、高級感溢れる住宅を演出し

資産価値の維持

無電柱化エリアの住宅は、そうでない住宅よりも**4~9%資産価値が高くなる**ことが不動産鑑定士の調査でも明らかになっています。（*P15参照）また、無電柱化エリアの住宅を中古物件として販売した場合の算定価格は、減価償却で計算した**算定価格を上回る**こともいくつかの事例で明らかになっています。



高付加価値街づくりの提案

ワングレード高い顧客層の獲得

無電柱化エリアの住宅は、そうでない住宅よりも**高い価格設定**になっています。その根拠は、**高級感溢れる街と資産価値の維持**にあります。このような高付加価値住宅を提供することで、今までとは異なる**ワングレード高い顧客を獲得**できます。



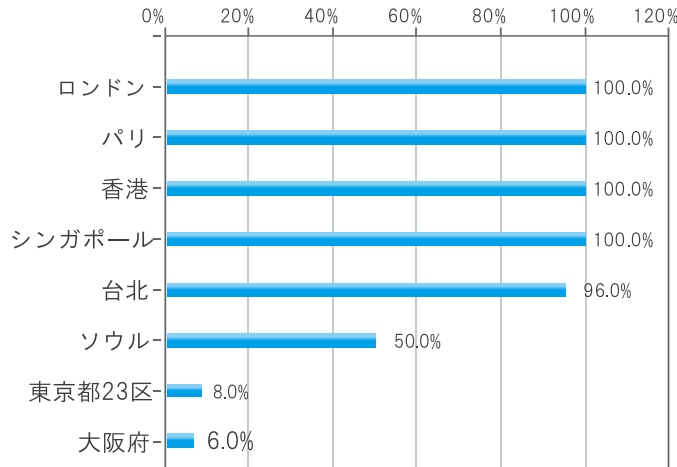


無電柱化はどれくらい進んでいるの？

日本では無電柱化の普及が遅れている!!

世界では、ロンドン・パリなどのヨーロッパの主要都市や香港などのアジアの主要都市で無電柱化が概成しているのに対して、日本の無電柱化率は東京23区で8%、大阪府で6%と、**無電柱化の普及が大幅に遅れています。**

欧米やアジアの主要都市と日本の無電柱化率



<出典>国土交通省資料：無電柱化の推進に関する取組状況（令和2年6月）より

3. 世界と日本の無電柱化事情

無電柱化条例が施行されています

つくば市無電柱化条例

平成28年9月に全国で初めて事業者にも無電柱化実施を義務付ける「つくば市無電柱化条例」が施行されました。この条例の特長は、「1 無電柱化区域における制限」「2 無電柱化区域以外における無電柱化の促進」という大きく2つのエリアにおいて規定しているところです。また、違反者または違反の恐れのある対象者は勧告の措置が取られ、それに従わない場合は市のHPや広報誌で氏名・住所が公表されます。

その他、東京都でも平成29年9月に無電柱化推進条例が施行され、兵庫県芦屋市、長野県白馬村も条例を策定しました。



参考：つくば市無電柱化条例 無電柱化区域

http://www.city.tsukuba.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/001/966/tirasi.pdf



4. 戸建住宅層の意識とニーズ

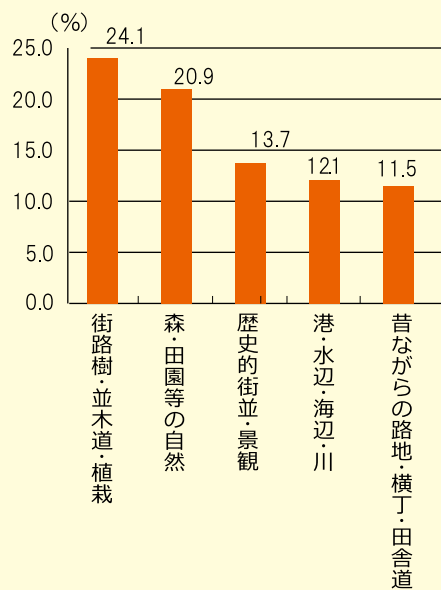
景観に価値が生まれる時代へ



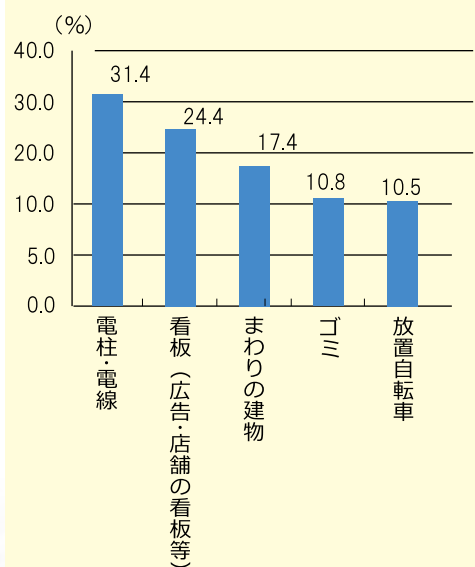
住宅地の価値は建物単体から街並みを含めたトータルな価値で語られるように変わりつつあります。現在、都道府県の43%、全国市町村の20%が景観条例を制定しており、地方公共団体の景観条例制定数は昭和63年の約5倍の500件にまで増加しています。時代は、**景観に価値を求める時代**に変わりつつあるのです。

「子供たちに残したい&残したくないニッポンの道景色・大募集」アンケート

残したい景観（上位5位その他除く）



残したくない景観（上位5位その他除く）



国土交通省データ（「日本の道と街並みを考える会」）参考

「日本の道と街並みを考える会」によるアンケート調査によると、子供達に残したくない日本の道景色として電柱が1位に挙げられました。このことから、電柱は美しい景観を妨げるものとして一般消費者に捉えられているということが窺えます。

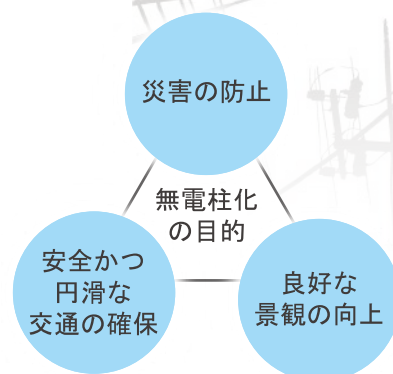


開発行為と無電柱化が密接な関係へ！

5. 無電柱化推進法と開発行為

2016年12月16日に無電柱化の推進に関する法律（以下：無電柱化推進法）が施行されました。

この法律は「災害の防止」「安全かつ円滑な交通の確保」「良好な景観の向上」を目的として無電柱化を推進するような内容の法案になっています。

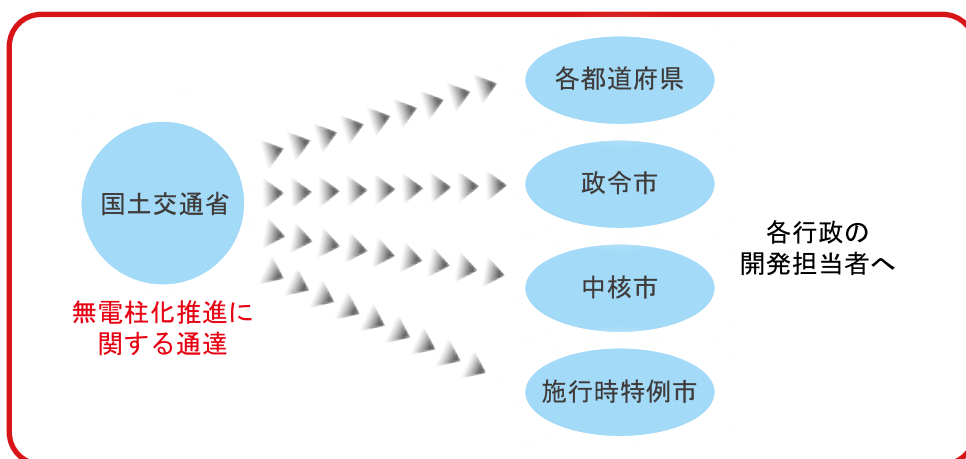


その中でも第十二条は以下のような内容です。

関係事業者は、道路法 第二条第一項に規定する道路の新設、改築及び修繕に関する事業、都市計画法 第四条第七項に規定する市街地開発事業、その他これらに類する事業が実施される場合には、これらの事業の状況を踏まえつつ、電柱又は電線を道路上において新たに設置しないようにするとともに、当該場合において、現に設置し及び管理する道路上の電柱又は電線の撤去を当該事業の実施と併せて行うことができる時は、当該電柱又は電線を撤去する。

開発道路における無電柱化について

令和2年3月に国土交通省から各都道府県、政令市、中核市、施行時特例市各行政の開発担当者へ無電柱化推進に関する通達が出されました。



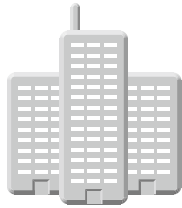
通達の内容は、無電柱化推進法第12条に記載されている事業、**開発許可を受けて行う開発行為に関する事業**の状況を踏まえつつ、**電柱・電線を道路上に新たに設置しないようにする**という内容です。

今後、**開発行為に関する事業**をされている会社（不動産やデベロッパー等）へ、各行政の開発担当者から**開発地内の道路の無電柱化を進めるような開発を求められる可能性**があります。

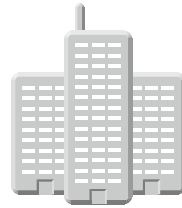


トータルコーディネート

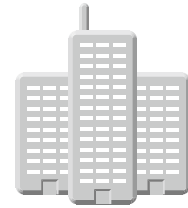
ジオリゾームは一元管理で無電柱化をプロデュースします。面倒な行政への申請、他事業者との対応など全てをジオリゾームが代行してご対応します。もちろん工程管理を含め現状進捗はお客様へ随時ご報告します。



地主



ディベロッパー



ハウスメーカー

無電柱化代行業務



* 独立系の当社は、電線管理者へ顧客目線でご対応します。

独立系のジオリゾーム5つの強み

- 「SPEED」圧倒的な対応力
- 「SUPPORT」安心のトータルサポート力
- 「SPECIALIST」専門コンサルティング力
- 「SURVEY」専門的な調査力
- 「SATISFACTION」顧客第一主義

トータルコーディネート



6. ジオリゾームの特長



無電柱化フロー①

7. 無電柱化の街ができるまで

開発計画に伴う無電柱化の検討

無電柱化計画図の作成と概算見積もりの作成

行政・各電線管理者（電気、電話、CATV等）と設計、負担金、地中設備の維持管理等について協議

都市計画法32条申請（公共施設の管理者の同意）の添付書類（設計図書等）作成

都市計画法29条申請（開発行為許可）の添付書類（設計図書等）作成

関係者間で、管路等の埋設に関する協定書（維持管理の財産区分）の締結

無電柱化工事施工

工事完了

- ・ 行政による検査と完成書類の提出
- ・ 管路等の設備と完成図書の引き渡し

無電柱化勉強会などの販売・営業支援

ジオリゾームが計画と施工・販売支援まで一括サポート





無電柱化フロー②



7. 無電柱化の街ができるまで

管路の埋設

● 掘削作業



重機を用いて掘削作業を行います。

● 配管敷設作業



ケーブルを通す管路を敷設します。

● 埋め戻し作業



砂で埋戻した後、埋設表示シートと共に埋戻し、工事完了です。

ハンドホールの設置

● 掘削作業



重機やスコップを用いて掘削作業を行います。

● 設置作業



位置を確認してハンドホールを設置します。

● 接続作業



管路を引き込み、柵と接続します。

● 埋め戻し作業



柵蓋を取付け周辺を埋め戻せば工事完了です。

使用材料及び設備例

※使用材料は地域によって変わります。

波付硬質合成樹脂(FEP)



ハンドホール一例



ハンドホール (石乱貼り)



地上機器 (トランス)



集中機器BOX



通信宅内柵





完成写真



8. 電柱のない風景

街の景観

街並み紹介詳細はこちら▶



サンクチュアリ・ヒル箕面
(大阪府箕面市)



パークナー ドテラスGRANDSKY
(千葉県印西市)



ルネテラス船橋
(千葉県船橋市)



タマスマートタウン茨木
(大阪府茨木市)



千里 円山の丘 Passive-Design Town
(大阪府吹田市)



ココチプレイス学園の森
(茨城県つくば市)



都心型住宅開発 での無電柱化

9. ジオリゾームのサービス



都心型住宅開発（5～10区画程度）の無電柱化は大規模開発に比べてメリットも大きく、低コストでお客さまに訴求効果の高い住宅を作ることが可能です。

- 他社との差別化に困っている
- 付加価値の高い住宅を作りたい
- 電柱・電線によって景観・デザインが台無しになっている
- 低コストで無電柱化を実施したい

都心型住宅開発での無電柱化のここがオススメ！

1 防災・減災

開発道路内に電柱・電線が無くなると災害時の被害を最小限に抑えることが可能に

2 景観・美観

電線の無いスッキリとした空間を創出し、小区画でも開放感のある住環境に



3 資産価値の向上

無電柱化で整備された街は約4～9%の資産価値の底上げ効果が期待されます

4 お客様への訴求効果

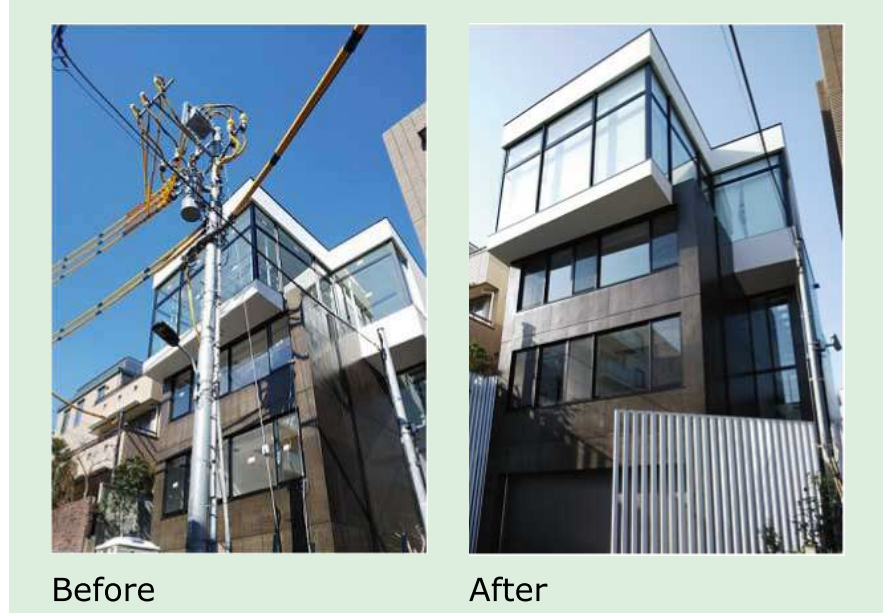
- ・車の出入りがしやすい
- ・鳥の糞害が減少
- ・住宅を売り切りやすい

5 低コストで整備が可能

低コストで整備が可能に。約80～90万円 / 区画（私道条件/電力会社工事負担金は除く）

IPPONでも無電柱化

ご自宅の前の1本の電柱から対応可能です！



不動産開発と無電柱化

無電柱化は資産価値、利便性、防災性能など不動産価値の向上に寄与します

資産価値向上

利便性向上

防災性能向上

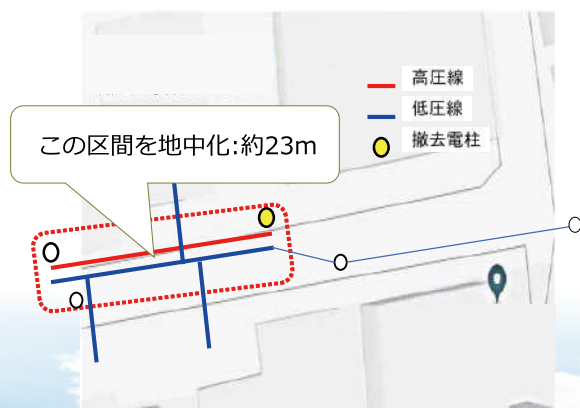
ジオリゾームの特徴

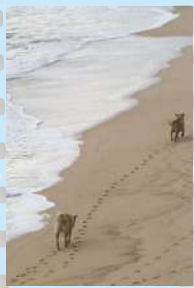
- 電線管理者との折衝力
- SPEED対応
- お客様目線（低コスト）
- 独自ノウハウ

事例：港区南麻布の事例

概要

港区南麻布1丁目の住宅1戸の開発に際し、一本の電柱が建物のデザイン上、大きな支障となった。事業者側にて電力事業者と何度か移設協議を行ったが不調となり、弊社へ電柱を無くせないか相談に。その後、無事支障移設・抜柱を完了。





ジオリゾームの実績



当社は関西・関東を中心に、40開発以上、約3,700戸の無電柱化実績を持っています。確かな品質でそこに住む人たちの「安全で明るい街づくり」のお手伝いをしたい。これは創業以来ずっと変わらない私たちの思いです。これからも無電柱化のトップランナーであり続けます！

10

無電柱化の実績

No	都道府県	開発名	年	規模
01	東京都世田谷区	東京都世田谷区尾山台開発地における無電柱化整備工事（設計/施工）	2021年	19区画
02	茨城県つくばみらい市	FUTURE COURT みらい平（設計）	2021年	108区画
03	大阪府豊中市	プレジデンスヒルズ東豊中町（設計/施工）	2021年	14区画
04	千葉県印西市	ザ・シェブロンノット ヒカリとユトリの街（設計）	2020年	136区画
05	東京都北区	セキュレア飛鳥山公園Ⅱ（設計/協議）	2020年	5区画
06	茨城県つくば市	ブリージアみどりの（設計/施工）	2020年	103区画
07	茨城県つくば市	竹園ガーデンⅡ（設計/施工）	2020年	41区画
08	兵庫県西宮市	ジオガーデン西宮 浜甲子園（設計/施工）	2020年	155区画
09	東京都文京区	セキュレア文京目白台二丁目（設計/協議）	2019年	6区画
10	東京都杉並区	イニシアフォーラム荻窪ノーブルステージ（設計/施工）	2019年	7区画
11	東京都杉並区	イニシアフォーラム荻窪ブライトステージ（設計/施工）	2019年	9区画
12	東京都世田谷	グランフォーラム上北沢	2019年	5区画
13	東京都世田谷区	デュオアベニュー世田谷代田	2019年	7区画
14	愛知県名古屋市	デュオアベニュー本山グラン（設計/施工）	2019年	14区画
15	東京都世田谷区	グランフォーラム豪徳寺	2019年	5区画
16	東京都世田谷区	TOYOTA HOME 千歳船橋	2019年	18区画
17	茨城県つくばみらい市	つなぐ森みらい平（設計）	2019年	68区画
18	千葉県印西市	ヒルズ THE ヒルズ印西牧の原エイテスタウン（設計）	2019年	241区画
19	大阪府吹田市	千里 円山の丘 Passive-Design Town（設計/施工）	2019年	304区画
20	千葉県印西市	GRANDSKY印西牧の原（設計）	2019年	281区画
21	千葉県印西市	はじまりのマチ（設計）	2018年	58区画
22	東京都港区	グラヴィタス南麻布宅地開発に伴う無電柱化整備（コンサルティング）	2018年	1区画
23	東京都練馬区	ルミナーク光が丘（設計/施工）	2018年	12区画
24	東京都練馬区	グランフォーム練馬中村橋（設計/施工）	2017年	3区画
25	大阪府枚方市	シエルセーヌ香里ヶ丘Ⅳ（設計/施工）	2017年	49区画
26	茨城県 つくば市	ココチブレイス学園の森（設計）	2016年	100区画
27	千葉県 印西市	ザ・グレイシオン印西牧の原（設計/設計監理）	2016年	114区画
28	千葉県 船橋市	ルネテラス船橋（設計・施工）	2016年	34区画
29	茨城県 つくば市	コモンステージつくば竹園（設計）	2015年	25区画
30	愛知県 日進市	ピュアステージ 日進赤池（設計）	2014年	16区画
31	愛知県 あま市	ピュアステージ あま木折Ⅱ（設計）	2014年	30区画
32	岐阜県 岐阜市	ピュアステージ 宇佐Ⅲ（設計）	2013年	30区画
33	大阪府 茨木市	シエルセーヌ茨木花園	2011年	54区画
34	大阪府 茨木市	タマスマートタウン 茨木（一部地中化）	2010年	577区画
35	大阪府 枚方市	津田山手ピスタヒルズ	2008年	90区画

他14件

当社のお客様（主要取引先）

大手ハウスメーカー様、中堅デベロッパー様、地場のハウスメーカー様 など。たくさんのお客様から無電柱化のご依頼をいただいております。

▶詳しい実績はこちらから！





開発事業者の声



11. お客様の声

ライトハウス株式会社様



サンクチュアリ・ヒル箕面。大阪府箕面市粟生外院にあるこの閑静な街並みはライトハウスにより手掛けられた。ライトハウスは箕面市を中心に高品質な環境にやさしい住まい造りを提供している。電柱や電線のない、すっきりした住宅を建てたいという岡田社長の意思の元、ジオリゾームの無電柱化サービスを導入するに至った。



代表取締役 岡田光弘氏

「無電柱化住宅がないなら、自分で建てよう。」
それがきっかけです。

Interview

Q：なぜ無電柱化をしようと思われたのですか？

Interview

A：私はマンション暮らしでしたが、自分も家を建てたいと思っていました。そして建てるなら、電柱や電線のない、すっきりした住宅を建てたいと。しかしいくら探しても、箕面では無電柱化している住宅がない。それなら、自分で建てよう！と思って、ジオリゾームさんに相談して、実現に至ったというわけです。

Q：実際に無電柱化をしてみているいかがですか？

Interview

A：販売面でのプラスアルファという点では、たいへん心強いですね。不動産の売れ行きへの反映もそうですが、ご購入されたお客様の評判も良く、非常に喜ばれています。電柱や電線のあるところと比べていただければ、一目瞭然ですが、印象がぜんぜん違います。

Q：お客様の反応は良いとのことですが、実際にはどれくらいの反響があるのですか？

Interview

A：能勢町の方から、わざわざ引っ越してこられた方がいらっしゃいます。このサンクチュアリ・ヒルが気に入っていただいているようです。また、この無電柱化のことを聞いてすぐ隣の家から、引っ越してこられた方もいます。無電柱化は長く住んでいただければ、じわじわ、その良さを実感していただけるのではないのでしょうか。

Q：今後の展望をお聞かせください。

Interview

A：無電柱化は今後も積極的に取り入れていきたいと思えます。また、無電柱化はこれからどんどん増えてくると思えます。日本中の電柱が無くなって、すっきりした街並みが広がれば、素晴らしいですね。

企業プロフィール

【事業内容】 不動産事業部 建設事業部
【設立】 平成2年7月13日
【代表者】 岡田光弘 氏
【本社所在地】 大阪府箕面市
【資本金】 5,000万円
【URL】 <http://www.light-h.com/>

事例物件 【サンクチュアリ・ヒル箕面】

住所：大阪府箕面市粟生外院
工事期間：2002年2～4月
総区画数：13区画
開発総面積：約2,172.2㎡
区画面積：約100.7～162.8㎡



GeoRhizome



居住者の声



11 お客様の声

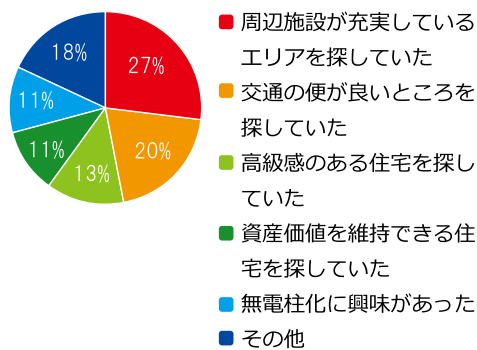
ジオリゾームでは2009年5月に無電柱化住宅に実際にお住まいの方100名にアンケートを実施しました。その結果、73%以上の購入者が次回も無電柱化物件を購入したいと考え、高く評価して頂いているということが分かりました。

また、無電柱化が不動産購入要因の1つであると回答した数は全体の52%と半数以上の回答を頂いており、無電柱化が住宅購入の訴求効果へと繋がっているということも認識することができました。

その他アンケート結果抜粋

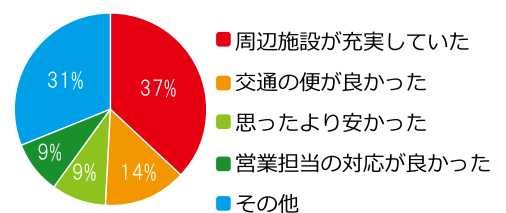
▶ 現在住んでいる住宅を検討したきっかけ

N = 221
(未記入・回答なし2名) 複数回答あり



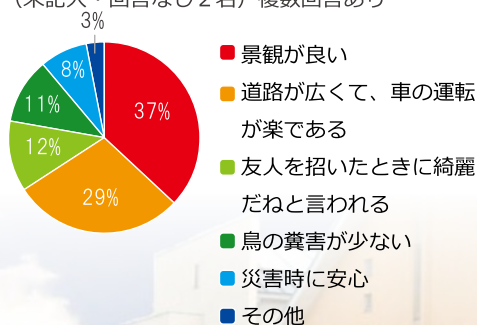
▶ 現在住んでいる住宅を購入した決定的な要因

N = 105
(未記入・回答なし1名) 複数回答あり



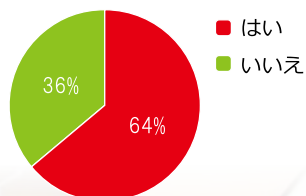
▶ 実際に住んでいて良かったと思うこと

N = 205
(未記入・回答なし2名) 複数回答あり



▶ 無電柱化エリアの住宅地は資産価値維持ができると思うか

N = 97
(未記入・回答なし3名) 複数回答なし





無電柱化に伴う地価調査



12. 無電柱化の資産価値への影響

2009年5月、不動産鑑定士足立良夫事務所にて、無電柱化に伴う地価調査研究として、無電柱化物件の資産価値への影響調査を行いました。その結果、無電柱化は土地価格に対して、4～9%程度のプラス影響を与えるということが分かりました。無電柱化は資産価値へ影響を及ぼす要因の1つであると評価できます。



『電柱のない街並みの経済効果』
住宅新報社
足立良夫・井上利一 共著

無電柱化に伴う地価調査研究概要

比較対象地の価格の比較検討を前提とし、検討にあたっては多数の取引事例等を要する為、地区・地域の選定に際しては、「大規模団地であること」「地理的に近接していること」「土地需要者が類似すること」に考慮し、「大阪府交野市南西部に位置する星田西地区（無電柱化がされている）及び星田山手地区（無電柱化がされていない）」を分析地点として選定した。



1 無電柱化の効果

- ①安全で快適な通行空間の確保
- ②都市景観の向上
- ③都市災害の防止
- ④情報通信ネットワークの信頼性向上

※阪神淡路大震災において神戸地区の電話回線ケーブルの被災率は**架空線が2.4%、地中線が0.03%**とその被害は**80分の1程度**に留まった。



2 無電柱化物件の人口動向

対象地	人口（平成12年）		人口（平成17年）	
	35～39歳	40～44歳	40～44歳	45～49歳
星田西3丁目(*注1)	15	24	24	29
星田山手3丁目	11	12	7	13

※新規流入の把握と需要嗜好性の強弱の把握の観点から平成12年次が35～39歳の場合は平成17年次40～44歳層、40～44歳層は45～49歳層として比較する。

*注1：無電柱化されている地域
無電柱化されている星田西地区では平均増加率が140%と無電柱化されていない星田山手地区の86%と比較してもその増加率の大きさは顕著である。このことから無電柱化物件が志向されているということが窺える。



3 不動産鑑定評価に基づく評価価格による分析

電線類が地中化された地区の宅地価格は無電柱化されていない地区に較べて、**概ね12～18%プラス**である。また、投資採算性にも好影響を与える。格差率は**13.9%プラス**になるという結果が得られた。



*出典：京都大学准教授 大庭 哲治
「着手・完了・抜柱時点を考慮した無電柱化事業が周辺地価に及ぼす因果的影響」



無電柱化の注目度が急上昇中！

13 無電柱化の注目度が急上昇！

無電柱化推進法の成立後、無電柱化計画や条例を制定した都市も増えてきており、『無電柱化』という言葉がメディアでも取り上げられるようになりました。代表の井上も無電柱化の専門家としていくつかの番組に出演させて頂きました。

■ 無電柱化特集 ■



TBSテレビ『ひるおび！』

2016年9月9日放送

- ・無電柱化の専門家として出演。無電柱化の歴史、海外の無電柱化について、小池都知事の無電柱化政策の解説等を行いました。
- ・無電柱化によって自然災害に対する防災の強化、道路を通りやすくなって交通の便が改善されると説明。

NHK『おはよう日本』

2017年1月18日放送

- ・無電柱化が取り上げられ、NPO法人電線のない街づくり支援ネットワークの事務局長として出演しました。
- ・戸越銀座商店街の無電柱化工事が完成。こうした無電柱化の費用の課題解決のために技術開発について解説。



NHK『ニュースほっと関西』

2018年1月26日放送

- ・当社代表が出演。阪神淡路大震災から注目されるようになった無電柱化がなかなか進まない現状と、課題解決のために技術開発等に努めるNPOの無電柱化推進活動を紹介。
- ・災害に強いまちづくりを進めるために、そして次の災害に備えるために、私たちも理解していく必要があります。

フジテレビ『Live News it!』

2019年9月10日放送

- ・千葉県などに大規模な被害をもたらした2019年の台風15号と「電柱」や「無電柱化」
- との関連についてが取り上げられ、当社代表がNPO法人電線のない街づくり支援ネットワークの事務局長として出演しました。





無電柱化は今後こうなる！

※国土交通省作成資料を基に作成

課題

現在の取組

今後の方向性

低コスト手法	◇低コスト手法の導入に向けた取組み ・埋設深さの基準改定 ・離隔距離の基準改定	○浅層埋設や小型ボックス活用埋設の技術マニュアルを作成し、全国に普及 ○直接埋設などさらなる低コスト手法の導入
事業者との調整	◇各ブロック無電柱化推進協議会で合意	○合意形成を支援するガイドラインの作成 ○道路空間の地上機器のあり方を検討 ○道路区域外を含めた面的な無電柱化の進め方を検討
地元との調整 (地上機器の設置場所、道路区域外を含めた無電柱化)	◇地上機器の設置場所など協議会による合意形成 ◇地上機器の調和したデザインの検討	○合意形成を支援するガイドラインの作成 ○道路空間の地上機器のあり方を検討 ○道路区域外を含めた面的な無電柱化の進め方を検討
狭隘道路への対応	◇道路管理者主体の電線共同溝整備	○多様な整備手法による無電柱化の促進
占用制限等 (防災上の観点)	◇直轄国道の緊急輸送道路約2万kmにおいて、電柱の新設を禁止 (H28.4~)	○全国の緊急輸送道路にも展開 ○関係者が被害情報を共有する仕組みを検討
占用料のあり方	—	○占用に係る適正な負担のあり方を検討
総合的な景観整備のあり方	—	○道路空間全体の景観を向上させる仕組みを検討

宅地開発無電柱化パイロット事業

東京都では2020年より「宅地開発無電柱化パイロット事業」の募集を行い、民間の宅地開発の電柱を減らそうという思いと、今後の助成金を整備する目的でパイロット事業としての補助金の申請を受け付けております。

【補助金額】道路延長 1メートル当たり 20万円まで、上限 1,000万円

申請の大まかな流れは下記の通りです。

補助枠の確認→仮申請→本申請→施工→施工金額のまとめ→東京都への請求の申請
当社でも3つの案件で、パイロット事業の申請を行いました。

<参考> 補助金額 (想定額)

世田谷区案件：道路延長 約 52m 52m×20万円＝約 1,000万円

国立市案件：道路延長 約 35m 35m×20万円＝約 700万円

世田谷区案件 2：道路延長 約 30m 30m×20万円＝約 600万円



宅地開発無電柱化例 (パイロット事業とは関係ありません)

パイロット事業自体は、2021年度末で終了予定ですが、今後も無電柱化推進のための取り組み・助成が進むことを期待します。



会社概要

15 ジオリゾームについて

会社名 株式会社ジオリゾーム

設立 1993年8月24日

資本金 2,000万円

代表者 代表取締役 井上 利一

業種 環境活性化業

事業内容 無電柱化事業
土壌汚染コンサルティング事業
自然エネルギー事業

事業所

大阪営業所／大阪府吹田市内本町1-1-21

TEL 06-6381-4000 FAX 06-6381-3999

東京営業所／東京都江東区東陽3-26-12 内田合板ビル1F

TEL 03-5606-4470 FAX 03-5606-4430

沿革

- 1993年 8月 株式会社テレ・ワーク設立 代表取締役 井上順一
- 1995年 12月 井上利一 代表取締役就任
- 2000年 4月 土壌環境調査へ参入
- 2002年 4月 新規住宅地の無電柱化を開始
- 2003年 4月 大阪営業所開設
- 2004年 12月 ISO14001認証取得
- 2005年 6月 東京営業所開設
- 2007年 4月 「株式会社ジオリゾーム」に社名変更
- 2010年 1月 太陽光発電普及事業へ参入



GeoRhizome

